

令和 2年12月24日

令和2年度後学期本試験時間表

学 年	第 1 学 年	
番 号	1 ~ 50	51 ~ 86
試 験 室	1 1 2	4 1 1

※聴講生含む

日 時	9:30~10:20	10:50~11:40
2. 8 (月)	医学概論・歯科医学史 (西 巻)	青年心理学 (碓 井)
9 (火)	国語表現法 (三ツ井)	総合英語 (櫻 井)
12 (金)	自然現象の数学 (小野裕)	基礎独語 (小 林)
15 (月)	実用医学英語 I (影 山)	生体物質の化学 (種 村)
16 (火)	ドイツの生活と情報 (畑)	経済学 (山 崎)
17 (水)	細胞の生物学 (長 田)	環境学の基礎 (長 田)
18 (木)	熱と物質の物理 (小野裕)	

※「経済学」「ドイツの生活と情報」は再試験は行わない。

※「経済学」は、411教室のみで実施する。

※「追・再試験該当者表」は、2月18日から随時発表する(予定)。

(注意)

1. 試験室内では、監督者の指示に従うこと。
2. 不正行為は厳罰とする。
3. 試験開始5分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。試験開始5分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から事前に許可を得たものは試験開始20分までの入室を認める。また、試験開始から20分は退室を認めない。
4. 学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから、入室すること(聴講生は不要)。
5. 試験室には、筆記用具以外(筆入等を含む)は持ち込まないこと。携帯電話・スマートフォン等を試験室内に持ち込む場合には、机の中央に、機器の電源を切った状態で、裏返して置くこと。
6. 以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
 - ・試験室内で、机上に置いてある以外の携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
 - ・机上に置いてある携帯電話・スマートフォン等が裏返しに置かれていない場合および電源を切っていなかった場合

令和 2年12月24日

令和2年度後学期本試験時間表

学 年	第 2 学 年	
番 号	1 ~ 4 5	4 6 ~ 7 9
試 験 室	1 1 2	5 1 2

※聴講生含む

日 時	13:30~14:20	14:50~15:40
2. 8 (月)	唾液と唾液腺 (森 田)	口腔組織学 (辻 村)
9 (火)	感染微生物学 (葛 城)	口腔生化学 (森 田)
1 2 (金)	病理学 (岡 田)	歯科理工学 (大 熊)
1 5 (月)	解剖学 (吉 村)	専門歯科治療概論 (水 谷)
1 6 (火)	基礎口腔保健学 (小松崎)	生理学 (佐藤義)
1 7 (水)	顎口腔運動制御学 (小 出)	歯科薬物療法学 (桑 島)
1 8 (木)	発生学 (竹 澤)	社会歯科入門 (石 井)
1 9 (金)	医療統計学 (石 井)	健康科学Ⅱ (小松崎)

※「英語会話」は本試験を行わない。

※「追・再試験該当者表」は、2月19日から随時発表する（予定）。

(注意)

1. 試験室内では、監督者の指示に従うこと。
2. 不正行為は厳罰とする。
3. 試験開始5分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。試験開始5分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から事前に許可を得たものは試験開始20分までの入室を認める。また、試験開始から20分は退室を認めない。
4. 学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから、入室すること（聴講生は不要）。
5. 試験室には、筆記用具以外（筆入等を含む）は持ち込まないこと。携帯電話・スマートフォン等を試験室内に持ち込む場合には、机の中央に、機器の電源を切った状態で、裏返して置くこと。
6. 以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
 - ・試験室内で、机上に置いてある以外の携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
 - ・机上に置いてある携帯電話・スマートフォン等が裏返しに置かれていない場合および電源を切っていなかった場合

令和 2年12月24日

令和2年度後学期本試験時間表

学 年	第 3 学 年	
番 号	1 ~ 35	36 ~ 70
試 験 室	5 1 1	5 1 2

日 時	9:30~10:20	10:50~11:40
2. 8 (月)	口腔腫瘍学 (岡 田)	歯科放射線学 (小 椋)
9 (火)	歯科矯正学 (遠 藤)	歯科症候学演習 (葛 城)
10 (水)	顎口腔機能診断学 (小 出)	歯周疾患治療学 (佐 藤)
12 (金)	口腔顎顔面外科学 (山 口)	保存修復学 (新 海)
15 (月)	歯内療法学 (北 島)	

※「追・再試験該当者表」は、2月15日から随時発表する(予定)。

(注意)

1. 試験室内では、監督者の指示に従うこと。
2. 不正行為は厳罰とする。
3. 試験開始5分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。試験開始5分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から事前に許可を得たものは試験開始20分までの入室を認める。また、試験開始から20分は退室を認めない。
4. 学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから、入室すること(聴講生は不要)。
5. 試験室には、筆記用具以外(筆入等を含む)は持ち込まないこと。携帯電話・スマートフォン等を試験室内に持ち込む場合には、机の中央に、機器の電源を切った状態で、裏返して置くこと。
6. 以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
 - ・試験室内で、机上に置いてある以外の携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
 - ・机上に置いてある携帯電話・スマートフォン等が裏返しに置かれていない場合および電源を切っていなかった場合

令和 2年12月24日

令和2年度後学期本試験時間表

学 年	第 4 学 年	
番 号	1 ~ 30	31 ~ 58
試 験 室	4 1 1	4 1 2

※聴講生含む

日 時	13:30~14:20	14:50~15:40
2. 8 (月)	医療法律学 (寺 尾)	障害者歯科学 (大 橋)
9 (火)	口腔顎顔面外科診断治療学 (田 中)	顎咬合診断・ 口腔インプラント学 (廣 安)
10 (水)	外科学 (大 竹)	歯性感染症 (葛 城)
12 (金)	歯科医のための内科学 (大 越)	歯科麻酔と救急処置 (井 口)
15 (月)	医療情報・医療管理学 / 医療倫理 (石 井)	歯科心身医学 (井 口)
16 (火)	口腔顎顔面外科手術学 (山 口)	耳鼻咽喉科学 (五十嵐)

※「追・再試験該当者表」は、2月16日から随時発表する(予定)。

(注意)

1. 試験室内では、監督者の指示に従うこと。
2. 不正行為は厳罰とする。
3. 試験開始5分前までに、試験の準備をして所定の席に着席していない学生は受験を認めない。
試験開始5分前に試験室の入り口を施錠する。それ以降の入室は認めない。ただし、教務部から事前に許可を得たものは試験開始20分までの入室を認める。また、試験開始から20分は退室を認めない。
4. 学生証を机上通路側に置くこと。学生証を忘れた場合は、受験許可書の発行を受けてから、入室すること(聴講生は不要)。
5. 試験室には、筆記用具以外(筆入等を含む)は持ち込まないこと。携帯電話・スマートフォン等を試験室内に持ち込む場合には、机の中央に、機器の電源を切った状態で、裏返して置くこと。
6. 以下の行為は不正とみなされるため、注意すること。
 - ・試験室内で、机の上に置いてある以外の携帯電話・スマートフォン等が見つかった場合
 - ・机の上に置いてある携帯電話・スマートフォン等が裏返しに置かれていない場合および電源を切っていなかった場合